

例 言

一、本書は、2020 年度に実施された、以下の研究成果の一部である。

「地域文化財を活用した山間地区コミュニティの維持方策」（京都府立大学地域貢献型特別研究）

（研究代表者）	上杉 和央	文学部准教授
（研究分担者）	東 昇	文学部准教授
	鈴木 暁子	京都地域未来創造センター上席研究員
	川瀬 貴也	文学部教授
（研究協力者）	中村 治	特任教授、修学院学区郷土史研究会会員
	和田 純一	左京区役所地域力推進室・企画担当（～2021年2月）
	奥田 晃美	左京区役所地域力推進室・企画担当（2021年3月～）
	村上 佳代	文化庁地域創生本部担当調査官

一、本書の編集は、東昇、中村治がおこなった。

一、本書の組版、デザインは長谷川巴南（京都府立大学文学部歴史学科3回生）がおこなった。

○調査協力者・機関（敬称略、五十音順）

伊藤恵子・岩井達男・雲ヶ畑校・雲ヶ畑自治振興会・（公財）世界人権問題研究センター
波多野眞・波多野元三郎・波多野善彦・松尾順子・安井昭夫